

2008. 6. 30

松本城管理事務所研究室

今回は松本城の本丸・黒門枳形今昔の事項についてお尋ねしますのでお答え下さい。

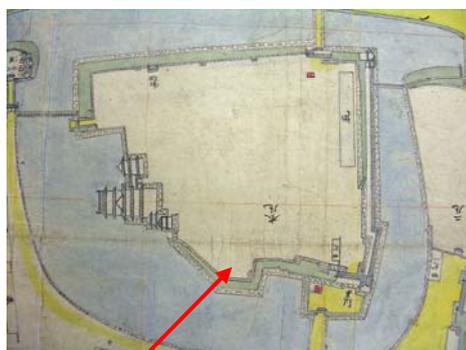
1. 本丸は最後の砦（とりで）としてより堅固（けんご）でなくてはならない。総堀と外堀では、枳形と馬出しの門台だけを□□にしている。内堀では、天守台や門台等すべての壘に□□を施して高く積上げ堅固にしている。□□にあてはまる言葉を一つ選びなさい。

- ① 土塁 ② 石垣 ③ 野面（のづら） ④ 空積（からつみ）

2. 次の絵図と写真を見て答えてください。双方赤の矢印の部分は石垣が堀に出っぱっています。

この部分のことを何と呼ぶのでしょうか。次の中から一つ選びなさい。

- ① 枳形
② 石垣
③ 横矢掛り
④ 屏風折れ



3. 本丸東側壘の上には、他の壘上の土塀とは違った建物が建てられていて防御を強固にしています。この建物を何と呼んだのでしょうか。次の中から一つ選びなさい。



- ① 平櫓（やぐら） ② 二重櫓
③ 隅櫓（すみ） ④ 多聞櫓（たもん）

4. 本丸御殿は、表（表向）と奥（奥向）の二つの部分から構成されるのが通常でした。奥は城主の私邸でした。さて表は、玄関・広間・書院等があり、□□でした。□□にあてはまる言葉を次の中から一つ選びなさい。

- ① 公邸 ② 居間 ③ 対面 ④ 大奥

5. 本丸御殿は、享保12年（1727）に焼失してしまいました。その後財政難で再建されませんでした。今は本丸庭園内に写真のように瓦で御殿跡を示しています。遺構（いこう）は次のうちどのくらいの深さにありますか。正しいものを一つ選びなさい。

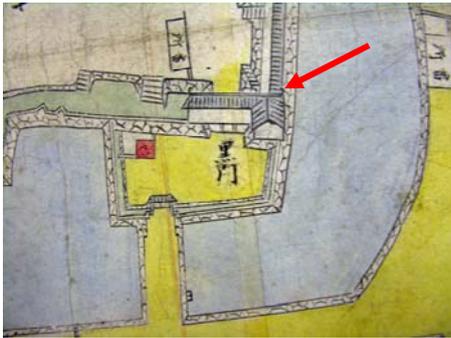
- ① 30cm下 ② 40cm下
③ 50cm下 ④ 60cm下



6、黒門と名がついているわけは次のうちどれが正しいでしょうか。一つ選びなさい。

- ① 下見板が黒く塗られて、黒色が目立つから
- ② 本丸に入る正式な門であるから
- ③ 攻撃に強い出柵形をもった門であるから
- ④ 本城最後の虎口（こぐち）で守りを固くしてあるから

7、黒門一の門櫓をL字形にしたり、石垣積みに、また門台西に続く石垣を堀に突き出したりしています。明らかに攻撃に重点を置いています。このL字形の櫓を何と呼ぶのでしょうか。



次の中から一つ選びなさい。

- ① 曲櫓（まがり）
- ② 菱櫓（ひし）
- ③ 重箱櫓
- ④ 規矩折り（かね）

8、二の丸から黒門に入る土橋は、上の絵図（7番）の長さ（25, 1m）より短くなっています。これは明治以後堀が埋め立てられているからです。上の絵図をみると、土橋が細くせばまっている様子がわかります。この土橋が細くせばまっていることを何と呼ぶのでしょうか。一つ選びなさい。

- ① 鶴の首
- ② 冠落とし（かんむり）
- ③ 鶉の首
- ④ 鹿頸（ししくび）

9、昭和30年に天守解体復元が終了した後、市民から本丸の整備を進めようという声が高まり、市民からの協賛金をもとに、昭和35年に名古屋城の櫓門を模して黒門が□□しました。□□に入る言葉を一つ選びなさい。



- ① 復興
- ② 建造(けんぞう)
- ③ 復元
- ④ 再現

10、平成元年には二の門と袖堀の□□と柵形の整備が行われました。これにより黒門柵形が完成をみました。□□にはいる言葉を一つえらびなさい。



- ① 再現
- ② 復興
- ③ 建造
- ④ 復元

氏名		採点	
----	--	----	--